

## 令和4年度 業務等発注見込み(業務)

国立研究開発法人土木研究所

一般競争入札

(寒地土木研究所は除く)

番号	業務名	履行期間	業務概要	業務区分	入札予定時期
1	水門開閉一元監視システム開発成果普及検討業務	約6箇月	水門開閉一元監視システムの開発における技術資料の取りまとめ及び成果普及活用方策の検討を行う。	土木関係建設コンサルタント業務	第3四半期
2	地質・地盤リスク要因検討業務	約4箇月	本件は、過年度資料をもとに地質・地盤リスク要因を検討し、地質・地盤リスク要因を事業の初期段階で把握するために必要であった作業を整理する。その上で、地質・地盤リスクマネジメントを実施するためのチェックリストを作成する基礎資料を作成するものである。	土木関係建設コンサルタント業務	第3四半期
3	令和4年度基盤漏水対策に係る模型実験業務	約4箇月	本業務は、基盤漏水対策に係る浸透実験用の模型を作成し、浸透実験を実施するものである。	土木関係建設コンサルタント業務	第3四半期
4	令和4年度河川堤防の越水対策に係る模型実験業務	約5箇月	本業務は、河川堤防の越水対策に係る越水実験用の模型を作製し、越水実験を実施するものである。	土木関係建設コンサルタント業務	第3四半期
5	斜角を有するカルバートの遠心模型実験業務	約4箇月	本業務は、斜角を有するカルバート周辺で生じる偏土圧、およびそれがカルバートに与える影響について把握するため、動的遠心模型実験を行うものである。	土木関係建設コンサルタント業務	第3四半期
6	振動式コーンプローブ4号機設計・試作業務	約8.5箇月	本業務は、原位置液状化試験で使用するための振動式コーンプローブについて、設計、試作および確認試験を行うものである。	地質調査業務	第3四半期
7	令和4年度アーチカルバートの動的遠心模型実験業務	約4箇月	本業務は、アーチカルバートの横断方向の地震時挙動を調べるための動的遠心模型実験を行うものである。	土木関係建設コンサルタント業務	第3四半期

番号	業務名	履行期間	業務概要	業務区分	入札予定時期
8	水環境整備における持続可能な活動に資する資金調達手法に関する調査業務	約4箇月	本業務は、水辺空間整備事業や自然再生事業における地域主体の持続的な活動に資するため、資金調達等の民間資金の活用手法に関する先例事例の資料を収集し、整理を行うものである。	土木関係建設コンサルタント業務	第3四半期
9	印旛沼流域における治水効果検討業務	約4箇月	本業務は、印旛沼流入河川流域における湿地復元がもたらす治水効果を既存の計算モデルをベースとして復元シナリオ毎に評価し、取りまとめるものである。	土木関係建設コンサルタント業務	第3四半期
10	令和4年度土石流発生リスク評価システム等作成業務	約4箇月	本件は、発注者が貸与する土石流氾濫計算プログラム及びその入出力補助をブラウザで実行できるようサーバサイドプログラムを作成するものである。	土木関係建設コンサルタント業務	第3四半期
11	崩壊性地すべりの危険性評価手法検討業務	約5箇月	崩壊性地すべりの危険性を評価するディープラーニングモデルの構築方法を検討する。	土木関係建設コンサルタント業務	第3四半期
12	舗装の再生に関する調査・実験業務	約4箇月	本業務は、アスファルト混合物の再生について調査、実験等を行うものである。	土木関係建設コンサルタント業務	第3四半期
13	山岳トンネル覆工の合理的な設計手法に関する実験業務	約3箇月	山岳トンネル覆工の力学的挙動を把握するための実験的検討等を行うとともに、結果の整理・とりまとめを行う。	土木関係建設コンサルタント業務	第3四半期
14	変状トンネルの診断等事例分析業務	約5箇月	変状トンネルの点検・診断・対策事例を収集する。変状の進展過程、変状要因の特定に至る考え方を中心に整理分析する。	土木関係建設コンサルタント業務	第3四半期
15	道路トンネル内の環境等に関する調査業務	約18箇月	供用中の道路トンネル内環境を調査し、視界不良等の要因について分析を行うとともに、換気設計に対する影響等について整理する。	土木関係建設コンサルタント業務	第3四半期

番号	業務名	履行期間	業務概要	業務区分	入札予定時期
16	フィリピン共和国ラグナ湖流域における水文データ収集業務	約7箇月	本業務は、日本・フィリピン共和国間の地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム(SATREPS)のもと、フィリピン共和国ルソン島 ラグナ湖流域において、河床ならびに湖底材料採取とその粒度分析、および高水時に支流2河川の水位と浮遊砂量観測を行うものである。	土木関係建設コンサルタント業務	第3四半期
17	フィリピン共和国ルソン島における住民インタビュー調査業務	約7箇月	本業務は、日本・フィリピン共和国間の地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム(SATREPS)のもと、フィリピン共和国ルソン島 パンバンガ川流域、パッシング・マリキナ川流域、ラグナ湖流域の3地域において、過去の水害での被災状況及び水害対策への意識に関する住民インタビュー調査を行うものである。	土木関係建設コンサルタント業務	第3四半期
18	都市域における水災害VR作成業務	約6箇月	本件は都市域における水災害状況を疑似的に体験できるVRコンテンツ用の空間データを作成するものである。	土木関係建設コンサルタント業務	第3四半期
19	水災害VR用データ及び通信環境構築業務	約4箇月	本件は都市域における水災害状況を疑似的に体験できるVRコンテンツ用の空間データの作成及び通信環境構築を行うものである。	土木関係建設コンサルタント業務	第3四半期
20	部材の非線形化を考慮した応答解析業務	約6箇月	直列系・並列系において複数個所で非線形化をする場合の地震時の応答解析を行い、応答のばらつきを評価する。	土木関係建設コンサルタント業務	第3四半期
21	鋼製支承への促進腐食環境及び長期計測システムの設置および支承機能計測業務	約10箇月	試験橋梁で供用される鋼製支承を腐食環境にし、長期的なモニタリングが可能な環境を設置する。併せて変位等の変化を変位計や画像検出技術等を適用して計測する。	土木関係建設コンサルタント業務	第3四半期
22	R4軟弱地盤上の橋台に関する動的遠心模型実験業務	約5箇月	軟弱地盤上の橋台の杭基礎の合理化の検討に向けて、動的遠心模型実験を行う。	役務の提供等	第3四半期
23	ボックスカルバートに設置される機械式継手の耐荷性能に与える影響に関する解析的検討業務	約4箇月	ボックスカルバートに設置される機械式継手に関して、継手の設置位置や、継手間隔、コンクリートの強度などが耐荷性能に与える影響を解析により検討する。	土木関係建設コンサルタント業務	第3四半期

番号	業務名	履行期間	業務概要	業務区分	入札予定時期
24	沿岸部における道路橋下部構造の塩分量等調査業務	約3箇月	本件は、沿岸部における道路橋下部構造の塩化物イオン濃度等の調査を行うものである。	土木関係建設コンサルタント業務	第3四半期
25	アスファルト舗装の水浸リスク類型化に関する調査業務	約4箇月	アスファルト舗装の水浸破損対策の細部設計法検討のため、損傷事例データ等をもとに水の浸入経路を類型化することにより破損リスクを整理する。	土木関係建設コンサルタント業務	第3四半期
26	地震発生直後の緊急調査における新技術(UAV)活用の適用可能性に関する調査検討業務	約4箇月	橋梁形式ごとに被災後に生じる変状や緊急調査時の調査箇所を整理し、これをふまえて、従来職員が踏査、目視で行ってきた緊急調査において、カメラやレーザースキャナを搭載したUAVで代替可能である調査項目や必要とされる計測諸元(画質、枚数、点密度等)を検討する。	土木関係建設コンサルタント業務	第4四半期
27	小型UAVを使用した鋼橋の点検における性能検証手法の検討業務	約5箇月	土木研究所内の試験橋梁を使用して、小型UAVでの疲労亀裂や遅れ破壊の検出における模擬点検を実施し、課題抽出及び性能検証法について検討する。	土木関係建設コンサルタント業務	第4四半期
28	曲線橋及び斜橋の3次元解析モデル作成業務	約5箇月	代表的な曲線橋及び斜橋について解析モデルの作成を行う。	土木関係建設コンサルタント業務	第4四半期

注)ここに掲載する内容は予定であるため、実際に発注する業務等がこの掲載内容と異なる場合、又はここに掲載された業務等が発注されない場合、若しくはここに掲載されない業務等が発注される場合がある。

## 令和4年度 業務等発注見込み(業務)

国立研究開発法人土木研究所

(寒地土木研究所は除く)

### プロポーザル方式

番号	業務名	履行期間	業務概要	業務区分	入札予定時期
1	塑性化を考慮した鋼鈹桁橋の地震時応答解析業務	約6箇月	上部構造を複数手法でモデル化して、地震時応答解析を行い、モデル化による応答のばらつきを確認する。	土木関係建設コンサルタント業務	第3四半期
2	都市域における水災害VR作成作業	約8箇月	本件は都市域における水災害状況を疑似的に体験できるVRコンテンツを作成する。	役務の提供等	第3四半期

注)ここに掲載する内容は予定であるため、実際に発注する業務等がこの掲載内容と異なる場合、又はここに掲載された業務等が発注されない場合、若しくはここに掲載されない業務等が発注される場合がある。